

平成三十一年度 滋賀県立草津東高等学校普通科 特色選抜 小論文 問題

	受検番号
--	------

【注意】

- ・問題用紙、解答用紙、下書き用紙の三枚とも受検番号を算用数字で記入しなさい。
- ・漢字は楷書、仮名遣いは現代仮名遣いで書きなさい。
- ・問二の答えは、原稿用紙の正しい使い方に従って書きなさい。（名前は書かないこと。）

次の文章は、能^{のうがくし}楽^{やす}師^{だのぼる}の安田登^{あんだのぼる}さんが、「初心」について述べた文章の一部です。これを読んで後の問いに答えなさい。

著作物を掲載できる期間を過ぎたため、問題文は掲載していません。

（安^{やす}田^だ 登^{のぼる}『能^{やす} 650年続いた仕掛けとは』による。）

（注） 詳述Ⅱ詳しく述べること。
紙幅Ⅱ定められた原稿の枚数。
変容Ⅱ姿・形を変えること。

問一 本文で筆者が述べている「初心」とはどのような気持ちか。解答欄の「気持ち。」につながるように二十五字以内で書きなさい。

問二 実際の生活の中で、筆者の述べている「初心」の考え方が必要になるのはどのようなときか。あなたの経験を踏まえて二百四十字以上三百字以内で述べなさい。